

組織力がますます重要になる競争環境下で
社内の知恵を共有するための起点とは？

◇◆◇ 社内の知恵を“血液”に例えると“心臓”の役割は？ ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | | |
|--------------------------|-------|----|
| 【1】一人の成功者の知恵を全社に広めたいのだが… | …………… | 1頁 |
| 【2】様々な策が効果を発揮しないまま成功者が退職 | …………… | 2頁 |
| 【3】退職予定者が社長にだけ話した“成功の秘密” | …………… | 3頁 |
| 【4】社長しか“聞けない”話が社内には少なくない | …………… | 4頁 |
| 【5】社内の知恵循環の要になる組織の“心臓”は？ | …………… | 5頁 |

マネジメント
サポート



昨今の“激しい競争”に勝ち残るための“現場の知恵”が、なかなか共有されないケースがあるかも知れません。社内研修や特別の指導プログラムを作っても、“歯がゆい結果”に終わることも、少ないとは言えないでしょう。

しかし、それは“成果を左右する重要視点”を忘れてしまうからではないかという指摘もあります。その“重要視点”とは、社内見識の伝授や共有の“心臓”的な働きそのものだと言えそうなのです。

SPC 労務管理センター
jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

SPC 労務管理センター

TEL : 052-331-0844

FAX : 052-321-1108

jinjiken 人事労務管理研究所

TEL : 052-331-0845

FAX : 052-321-1125

SR-MIC ヒューマン・マネジメント研究会

Monthly Human Management Report by SR

☆☆☆ 本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！ ☆☆☆